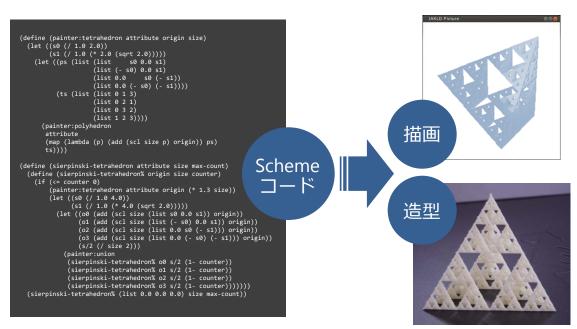
# 随意課題 (〆1/4) 3D図形言語を利用して独創的な3Dモデルを作成せよ

提出物:作成した3Dモデルのソースコード,画像,説明,アンケート

提出先: kfurukaw@kuis.kyoto-u.ac.jp (音声メディア分野研究室 M2 古川)

- ※ 3Dモデルの提出作品はTAが3Dプリンタで造型して提出者に返却します!
- ※ アンケート (配布ファイル中の questionnaire.pdf) に御協力ください!



### 目次(基本編)

- ① 3D図形言語のダウンロードとインストール
- ② 基本的な形状を持つ3Dモデルの作成
- ③ 変換や複合化による複雑な3Dモデルの作成
- ④ 3Dモデルのエクスポート
- ⑤ その他, 3Dモデルを描画する際の設定など

#### ① 3D図形言語のダウンロードとインストール

- 1. Github (https://github.com/vi-iv/jakld-3dcg) にアクセス
- 2. 右下の ODOWNload ZIP ボタンからファイルをダウンロード
- 3. ダウンロードしたファイルを展開し src ディレクトリへ移動
- 4. Scheme処理系上で (load "load.scm") と (start-picture) を評価
- 3Dモデルの作例は doc や mod に収録、下式で読込可







\*cube\*

\*disk1\*

\*union\*

# ② 基本的な形状を持つ3Dモデルの作成 (doc/practice-2.scm)

- 3Dモデルは3Dペインタ (cf. 図形言語のペインタ) として作成
- 3Dペインタは手続き painter:○○ により構成, show により描画可能

例:直方体の作成



(show \*cube\*) ◆ show により \*cube\* を描画

- 基本図形は直方体 cube, 球体 sphere, 円柱 cylinder, 回転体 revolution 等
- 多面体 polyhedron 上で新たに定義可能

## ③ 変換や複合化による複雑な3Dモデルの作成 (doc/practice-3.scm)

- 個々の図形の変換や、複数の図形の和を取って複雑な図形を構成
- 変換は平行移動 translate, 拡大縮小 scale, 回転 rotate 等, 和は union
- 3Dフレームの適用 transform (アフィン変換に相当) 上で新たに定義可能

例2:球体を潰した図形を作成

```
      (define *disk1*
      *disk1* という3Dペインタを定義

      (painter:scale '(1 0.5 1)
      *x,y,z 各軸方向の倍率をリストで指定

      (painter:sphere *attribute*
      *attribute* は色等を表す既存の変数

      10
      球体の半径を数値で指定

      2)))
      球体の多面体による近似の度合いを数値で指定
```

例3:球体を潰した図形の和を作成

```
(define *union* ← *union* という3Dペインタを定義(painter:union *disk1* *disk2*)) ← *disk1* と *disk2* を合成
```

## ④ 3Dモデルのエクスポート (doc/practice-4.scm)

- 作品はOpenSCADスクリプト形式へ変換してエクスポート可能
- 手続き export により直前に描画した3Dペインタをエクスポート

**例4**: 例3のモデルを出力

• 出力した作品はOpenSCADによっても確認可能

# ⑤ その他, 3Dモデルを描画する際の設定など (doc/practice-5.scm)

• 3Dモデルの色, 描画時の視点と光源を設定可能

**例5**: 3Dモデルの色の指定

例6: 視点 (位置,方向,視界) の指定

例7: 光源 (方向) の指定

#### 目次(応用編)

- ① 新しい基本図形の構成手続きの定義
- ② 新しい変換手続きの定義
- ③ 再帰構造を持つフラクタル図形の作成
- ④ 作例集

### ① 新しい基本図形の構成手続きの定義 (mod/sierpinski-tetrahedron.scm)

- 複合的でない図形は painter:polyhedron により直接作成
- painter:polyhedron の引数は頂点と面の情報

例8:正四面体の構成手続きの定義

```
(define (painter:tetrahedron attribute origin size)
 (let ((s0 (/ 1.0 2.0))
       (s1 (/ 1.0 (* 2.0 (sqrt 2.0)))))
   (let ((ps (list (list
                          s0 0.0 s1)
                   (list (- s0) 0.0 s1)
                                                4つの頂点の座標
                   (list 0.0
                              s0 (- s1))
                   (1ist 0.0 (- s0) (- s1)))
         (ts (list (list 0 1 3)
                  (list 0 2 1)
                                                4つの面を表す頂点番号のリスト
                  (list 0 3 2)
                  (list 1 2 3))))
     (painter:polyhedron
      attribute
                                                      各頂点の座標について
      (map (lambda (p) (add (scl size p) origin)) ps)
                                                      size 拡大, origin 平行移動
      ts))))
(show (painter:tetrahedron *attribute* '(0 0 0) 10))
```



# ② 新しい変換手続きの定義

- 独自の変換手続きは3Dフレームとその適用手続き painter:transform を用いて定義
- 3Dフレームはアフィン変換行列に相当する情報

**例9**:剪断 (skew) の定義

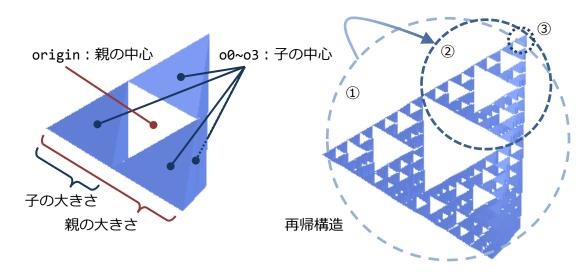


# ③ 再帰構造を持つフラクタル図形の作成 (mod/sierpinski-tetrahedron.scm)

• 3Dペインタの再帰呼出しによりフラクタル図形を作成可能

**例9**: Sierpinski Tetrahedron の作成

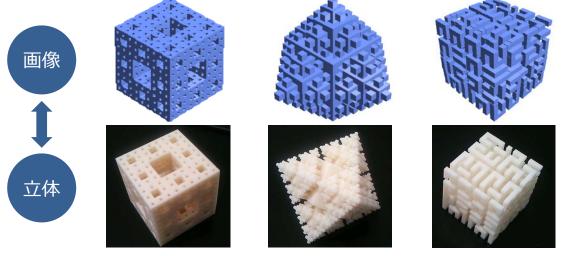
```
(define (painter:sierpinski-tetrahedron attribute size max-count)
  (define (sierpinski-tetrahedron% origin size counter)
    (if (<= counter 0)
        (painter:tetrahedron attribute origin (* 1.3 size))
                                                                  > (3)
        (let ((s0 (/ 1.0 4.0))
               (s1 (/ 1.0 (* 4.0 (sqrt 2.0))))
          (let ((o0 (add (scl size (list s0 0.0 s1)) origin))
                 (o1 (add (scl size (list (- s0) 0.0 s1)) origin))
(o2 (add (scl size (list 0.0 s0 (- s1))) origin))
                                                                                          1
                 (o3 (add (scl size (list 0.0 (- s0) (- s1))) origin))
                 (s/2 (/ size 2)))
             (painter:union
              (sierpinski-tetrahedron% o0 s/2 (1- counter))
              (sierpinski-tetrahedron% o1 s/2 (1- counter))
              (sierpinski-tetrahedron% o2 s/2 (1- counter))
              (sierpinski-tetrahedron% o3 s/2 (1- counter)))))))
  (sierpinski-tetrahedron% (list 0.0 0.0 0.0) size max-count))
(show (painter:sierpinski-tetrahedron *attribute* 10 3))
```



• なお (\* 1.3 size) は重複を持たせて点で接さないようにする造形上の工夫

#### ④ 作例集

作例と昨年度の講義の提出作品



Menger Sponge オリジナル作品 (枡井君) Hilbert Curve (豊島君)